

発行:2026 年 5 月 7 日

超高齢社会の介護現場を支える 車いす用可搬形スロープ「DUNLOP スロープ」を新発売

～老老介護の課題に寄り添う、安全性と使いやすさを追求した「共感商品」～

DUNLOP（社名：住友ゴム工業(株)、社長：國安恭彰）は、車いす用可搬形スロープ「DUNLOP スロープ」を6月より販売開始します。本製品は、現行品「ダンスロープエア-2」以来、6年ぶりの新製品であり、当社の長期経営戦略「R.I.S.E. 2035」が掲げる、多様な社会ニーズに寄り添い応える「共感商品」の一つとして開発しました。介護現場での使用を想定し、軽量で扱いやすい操作性と、安心して使用できるさらなる剛性を両立させました。



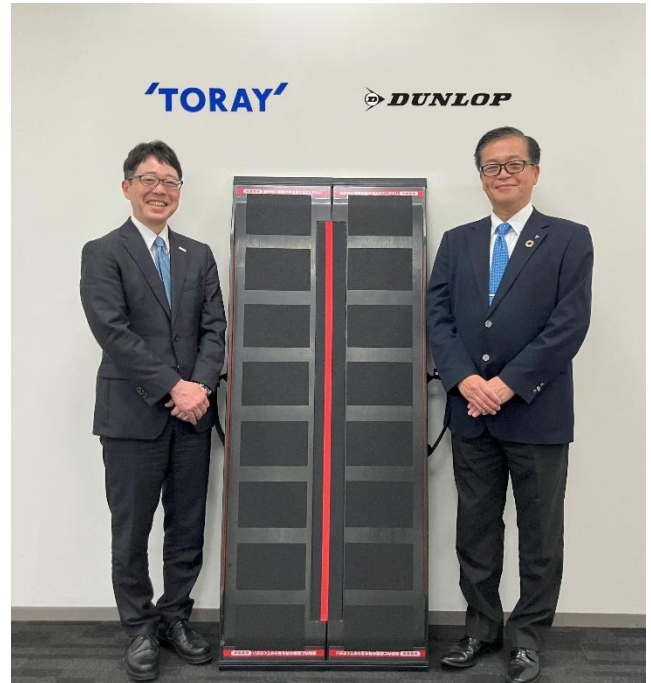
新製品「DUNLOP スロープ」の外観

超高齢社会の進展により、介護現場では高齢者が高齢者を介護する、いわゆる「老老介護」が年々増加しています。こうした環境下において、車いす利用時の段差解消を担うスロープには、軽量で扱いやすいことに加え、安心して使用できる耐久性・安定性が強く求められています。

本製品は、こうした社会課題に応えるべく、軽量性と剛性のさらなる両立を目指して開発しました。

2024年4月に共同開発契約を締結した東レ株式会社（以下、東レ）^{※1}と、開発初期段階から設計・開発目標を共有しました。両社の技術と知見を融合し、より安全で快適な性能の実現に加え、メンテナンス性の向上にも取り組んでまいりました。

本体パネルにはファイバー強化樹脂（FRP：Fiber Reinforced Plastics）を採用し、東レの成形技術により高い品質を実現しています。



左から、東レ(株) コンポジット事業部門長 寺田幹、
当社執行役員 ハイブリット事業本部長 松本 達治

■製品概要

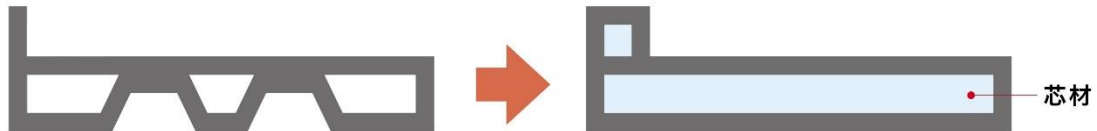
1. 耐久性・安定性の大幅向上

従来の構造を見直し、耐久性に優れた一体成型モデルへ設計を刷新しました。さらに、本体パネルに芯材を組み込むことで、たわみ量を低減し、より安定した走行を可能にしています。

<本体パネルの構造>

● 現行品 (AiR2) / 中空構造

● 新製品 / 中実構造



東レの解析技術により、たわみ量を低減 **TORAY**

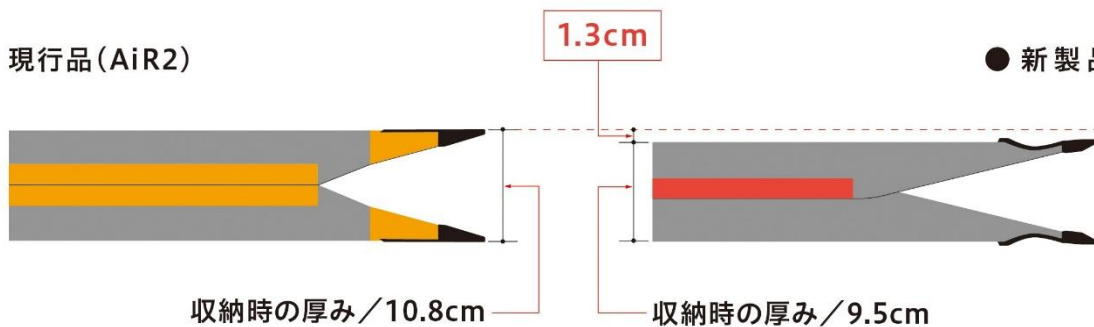
2. スリム・コンパクト設計

全幅を 68cm(現行品: 69.6cm)とし、狭い間口でも使用しやすいサイズ感を実現しました。さらに、折り畳み時に噛み合う形状を採用することで、収納時の厚みを 9.5cm(現行品: 10.8cm)まで薄型化。保管時の省スペース化にも貢献します。

<保管時の省スペース化>

● 現行品 (AiR2)

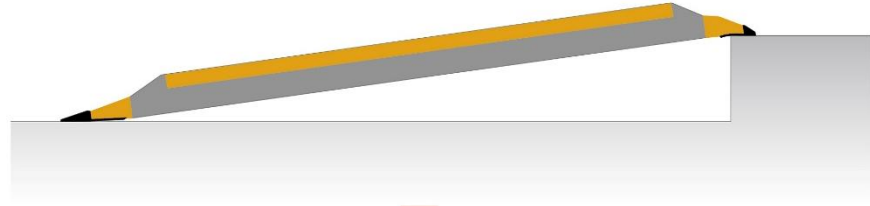
● 新製品



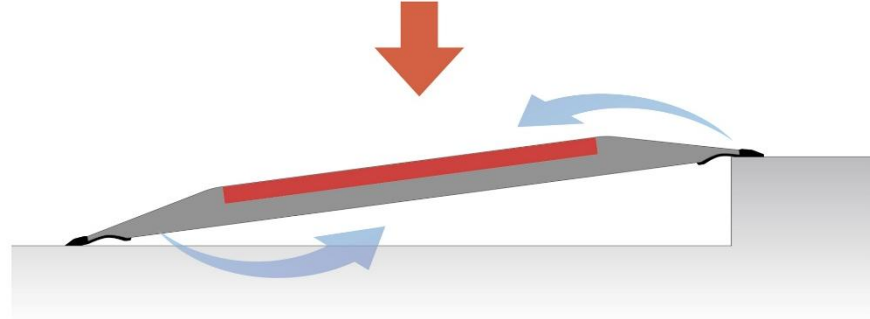
3. 上下端の区別が不要

上下端の形状を共通化することで、上下を意識することなく使用可能な設計としました。特許出願中の技術に基づく構造により、掛け違いによる事故を防止するとともに、介助者の操作負担を軽減します。さらに、上下端のゴムの形状を見直すことで、十分な乗り上げ性を確保しています。

● 現行品 (AIR2)



● 新製品 /
上下端共通形状



上下端の形状を共通化することで、上下を意識せず使用可能

4. 介助者の安心感を高める配慮設計

センターベルト部分は、本体側を削ることで段差をなくし、フラットな形状としました。つまずき防止に配慮するとともに、エッジ部には反射テープを採用し、屋外や暗所での視認性を向上させています。

5 メンテナンス性の向上

部材の見直しにより、補修作業はさらに簡便化しました。メンテナンス時の作業負荷を軽減し、長期使用における安心感を高めています。



長期経営戦略「R.I.S.E. 2035」において、産業界では 2030 年までに 15 商品、2035 年までに 30 商品の「共感商品」を発表する計画です。「共感商品」とは、「社会課題の解決につながり、人々の共感を生む、付加価値の高い商品・サービス」を指します。DUNLOP の社会課題解決事業として開発・発売に注力しています。

当社は 2026 年より、コミュニケーションブランドを DUNLOP に統一しました。DUNLOP は、「挑戦を支える安心」「期待を超える体験」「限界への挑戦」という 3 つの提供価値を、すべての商品・サービスで体現し、革新的な体験を通じて世界中の人々にポジティブな感情を生み出すことを追求していきます。ブランドステートメント「TAKING YOU BEYOND」には、挑戦するすべての人々の可能性を広げ、その先へ導く存在であり続けるという想いを込めています。



※1 住友ゴムと東レが業界最軽量クラス車いす用可搬形スロープ「ダンスロープエア-2」の次世代モデル開発において共同開発契約を締結(ニュースリリース発行: 2024 年 4 月 24 日) https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2024/sri/2024_034.html

以上